

定電圧定電流直流

電源命令

モデル: RD6006/RD6006W/RD6012/RD6012W

日にち: 2020. 5. 13

このたびは、定電圧定電流 DC をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
Hangzhou Ruideng Technology Co., Ltd. が製造する電源。この製品の全機能について
詳しく知るために、より良い経験を得て、誤用を避けてください。お願いします 読む
これ 命令 気をつけて 前 使用して それ。 保つ それ ために 未来
参照。

ノート: これ 命令 は 対応 にファームウェア v1.30、の ページ と
ファームウェアのバージョンによって動作が異なる場合がありますので、ご使用の際
はご注意ください。より良い体験のために、最新のファームウェアをダウンロードする
ことをお勧めします。



コンテンツ

定電圧・定電流直流電源の使用方法	- 1 -
1.1 T技術的Pアラメーター	
.....	35
1.2 C鉱石ふ接続	
.....	36
1.3 P指輪私構造	
.....	36
1.3.1 フロントパネル	
.....	36
1.3.2 背面パネル	
.....	37
1.4 O運用私構造	
.....	38
1.4.1 メインページ	
.....	38
1.4.2 操作紹介	
.....	39
Android アプリの説明	
.....	44
2.1 MオビレP磨くアプリ 私インストール	
.....	44
2.1.1 アプリのダウンロード	
.....	44
2.2 私インストール私序章	
.....	44
2.2.1 アプリのアップデート	
.....	44
2.2.2 APP インターフェース表示	
.....	44
2.2.3 アプリの操作	
.....	45
iOS アプリの説明	
.....	48
3.1 MオビレP磨くアプリ 私インストール	
.....	48

3.1.1 アプリのダウンロード	48
3.2 私インストールと○運用	48
3.2.1 アプリのアップデート	48
3.2.2 UI 命令	48
3.2.3 アプリの操作	49
PC ソフトウェアのインストールと操作方法	52
4.1 SオフウェアDダウンロード	52
4.1.1 ファイルの解凍	52
4.1.2 ファイルの解凍	52
4.2 Sオフウェア○運用	53
4.2.1 ソフトウェア接続	53
4.2.1 PC ソフトウェアの操作説明	53
4.3 ふ機能私序章	54
4.3.1 基本機能	55
4.3.2 ファームウェアの更新.....	55

4.3.3 キャリブレーション	
.....	56
4.3.4 ロゴの更新	
.....	57
4.3.5 バージョン更新の検出	
.....	58
4.3.6 言語設定	
.....	59
4.3.7 について	
.....	59
付録	61
あ付録1: CオムモンBアッテリーのオルテージCオムパリソンTできる	
.....	61
あ付録2: CオムモンBアッテリーのオルテージCオムパリソンTできる	
.....	62

1.1 技術パラメータ

モデル	RD6006	RD6006-W	RD6012	RD6012-W
入力電圧範囲	6-70.00V			
出力電圧範囲	0～60.00V			
出力電流範囲	0-6.000A		0-12.00A	
出力電力範囲	0～360W		0～720W	
入力電圧測定分解能	0.01V			
出力電圧設定測定分解能	0.01V			
出力電流設定測定分解能	0.001A		0.01A	
電池電圧測定分解能	0.01V			
入力電圧測定精度	±(1%+5桁)			
出力 電圧 正確さ 間 設定 と 測定	±(0.5%+5桁)			
出力 現在 正確さ 間 設定 と測定				
電池電圧測定精度	±(0.5%+3桁)			
充電時の自動カットオフ電流値	10mA		100mA	
出力リップルの代表値	100mV VPP		250mV VPP@6A	
使用温度範囲	-10℃～40℃			
外部センサー 温度検出範囲:	-10℃～100℃/0°F～200°F			
外部センサー 温度検出精度:	±3℃/±6°F			
定電圧モード応答時間	2ms（0.1A～5A負荷）		2ms（0.1A～5A負荷）	
定電圧モード負荷 規制	±(0.1%+2桁)			
定電流モード負荷 規制	±(0.1%+3桁)			
容量測定範囲	0-9999.99Ah			
エネルギー測定範囲	0～9999.99Wh			
容量とエネルギーの統計誤差	±2%			
降圧動作モード	電圧降下 >1V および >10%			
冷却ファン起動条件	出力電圧>40V または 出力電流>4A または システム温度>45℃		出力電流 <7.9A および システム温度 <45℃	
過熱保護	システム温度 >80℃			
画面の明るさ設定	0～5(全6レベル)			
画面	2.4インチカラーHDディスプレイ			
重量(パッケージ込み)	約607g		約642g	
製品寸法	167×81×65mm			
USB通信対応	はい			
WiFi通信をサポート	いいえ	はい	いいえ	はい

.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

±(0.3%+3桁)

.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

出力電流>8A または
システム温度>45℃

.	.	.	.
---	---	---	---

作業中の冷却ファンのシャットダウン状態

出力電圧 <40V および
出力電流 <3.9A および
システム温度 <45℃

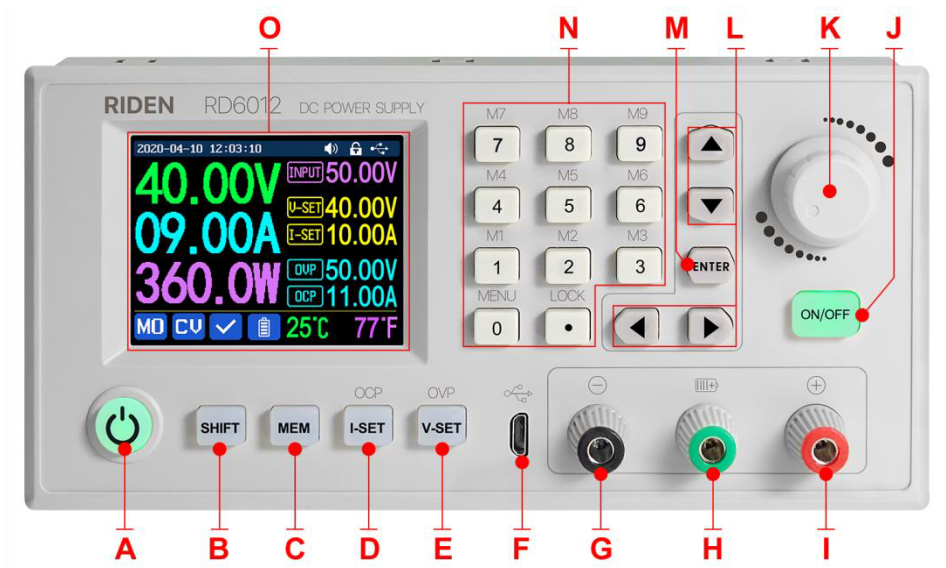
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

1.2 コア機能

- ・キーパッド + エンコーダ ポテンショメータの組み合わせ調整
- ・保存および呼び出し用の 10 データグループ
- ・ファームウェアの更新、後でより多くの機能をサポート
- ・2.4型HDカラーディスプレイ
- ・バッテリー充電専用端子
- ・最新PCソフト
- ・WiFi通信/USB通信対応
- ・Android/IOSアプリ対応
- ・複数のインターフェースをサポート

1.3 パネルの説明

1.3.1 フロントパネル



- A: 電源ボタン

C: クイック保存ボタン

G: 電源出力マイナス端子／
バッテリー充電マイナス端子
- B: SHIFT セカンドファンクションボタン

D: 電流/過電流保護設定 E: 電圧/過電圧保護設定 F: マイクロ USB ポート

	H: バッテリー充電プラス端子 (バッテリー充電専用端子)
I: 電源出力プラス端子	J: 出力スイッチ
K: エンコーダ ポテンショメータ/キャンセル ボタン	L: 方向ボタン
M: 入力/確認ボタン	N: キーパッド
O: スクリーン	

•
•

•
•
•
•
•

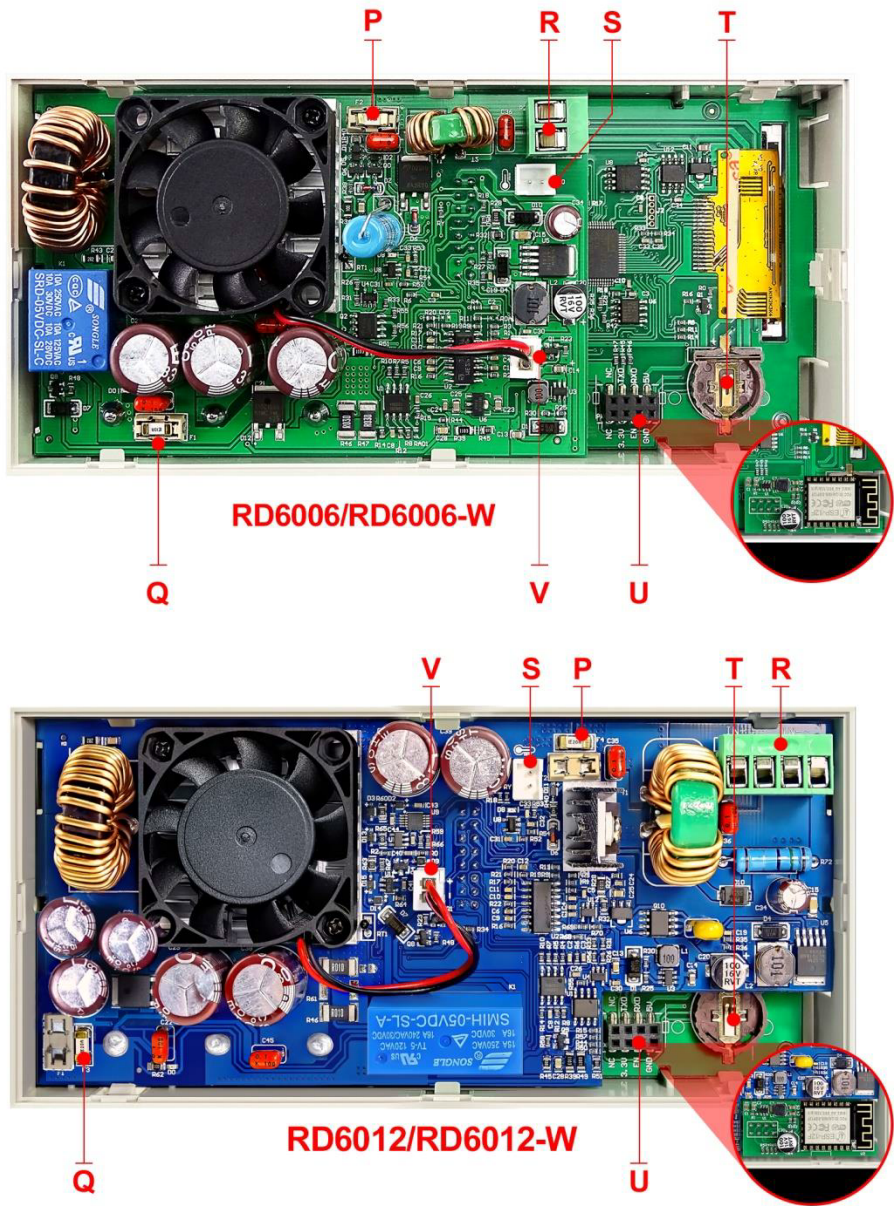
•
•

•
•
•
•
•

•
•

•
•
•
•
•

1.3.2 バックパネル



P: 入力ヒューズ	Q: 出力ヒューズ
R: 電源入力インターフェース	S: 外部温度センサーインターフェース
T: CR1220 バッテリーソケット	U: 通信モジュールインターフェース
V: ファンインターフェース	

ノート:

カ ソース 入力 インターフェース しな
6-70V の一定の DC 電源に接続されています。の
外部センサーケーブル (右図参照) を接続する必要が
接続済み に の 外部の 温度 センサー
インターフェース。ファン インターフェイスに接続できません



他のファン。システム温度が 80 度を超える場合℃、出力は次のようになります

シャットダウンして、画面に OTP を表示します。CR1220 は時計用電池です。**(ご用意ください。)**

自分で)、時計機能の電源を入れることができます。通信インターフェースは特殊なインターフェースです。他のモジュールやケーブルに接続しないでください。

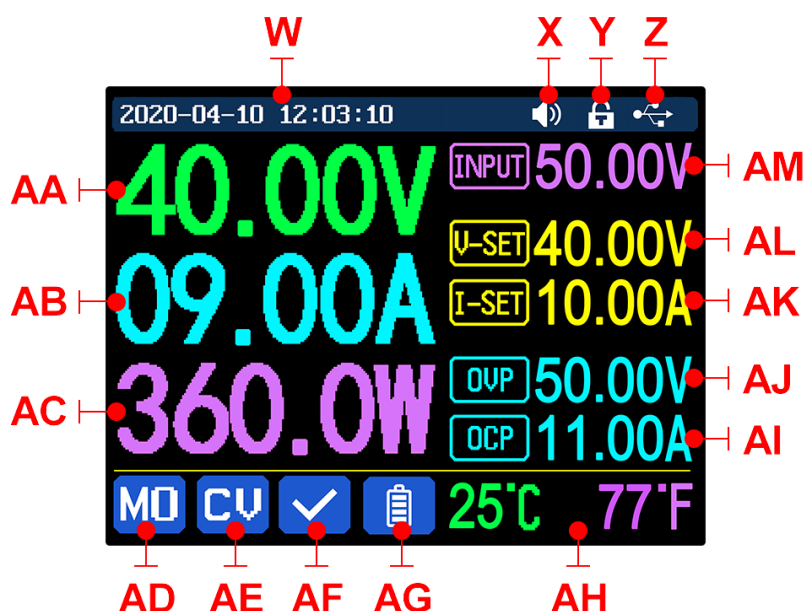
下の写真で、Wi-Fi モジュールと RS-485 モジュールを確認できます。工業用バッテリテスト用RS-485が必要で、現在販売されていない場合、RS-485を使用したい場合は、お問い合わせください。



1.4 操作説明

電源を入れると、最初にブート イメージが表示され、次にメイン ページに入ります。RD6012を例に使用方法を紹介します。

1.4.1 メインページ



わ: 時間	AF: 保護状態表示
×: ボタンチューン	AG: バッテリー充電表示
Y: ボタンロック状態	AH: バッテリー関連情報表示エリア
Z: 通信インターフェース	AM: 入力電圧
AA: 実際の出力電圧値	AL: 出力電圧設定値
AB: 実際の出力電流値	AK: 出力電流設定値

AC: 出力電力	AJ: 過電圧保護値
AD: 現在のデータグループ	AI: 過電流保護値

.
. .
. .
. .
. .
. .
. .
. .

.
. .
. .
. .
. .
. .
. .
. .
38

.
. .
. .
. .
. .
. .
. .
. .

AE: 定電圧定電流状態	
--------------	--

1.4.2 操作紹介

メニュー操作では、赤いアイコンまたはカーソルが現在選択されているメニューです。アイコンの青はいいえ選択された、プレス入力に確認、プレスのエンコーダポテンショメータでキャンセルまたは戻り、方向ボタンを押してカーソルを移動またはメニューを切り替え、エンコーダポテンショメータを回転させて設定を変更すると、メニューページから戻るときに設定が自動的に保存されます。0 ボタンを長押しして電源をオンにすると、工場出荷時の設定に戻ります。1 ボタンを長押しして電源をオンにすると、工場出荷時のキャリブレーション値が復元されます。ENTER を長押しして電源をオンにすると、起動モードに入ります。

1.4.2.1 バッテリー充電機能の紹介

バッテリー充電操作動画: <https://youtu.be/irTbqfqtgU0>

後電源オン、でバッテリー関連している情報画面エリア、外部温度、容量、エネルギーがグループ表示されます。出力電流がある場合: 容量、エネルギー自動的蓄積、と自動的クリアシャットダウン後。

緑色の端子はバッテリーのプラス極に接続され、黒色の端子はバッテリーのマイナス極に接続されています。バッテリーが正しく取り付けられた後接続された、バッテリー充電インジケータ曲がる赤そしてそのバッテリーつながっている。プレスオンオフに始める充電、バッテリー充電インジケータ緑色になります。実際の出力電流が 0.1A (RD6006 の場合は 10mA) を下回ると、出力は自動的にシャットダウンされます。保護板付きバッテリーは赤と黒の端子で充電する必要があります。充電電圧と電流は、お客様自身で設定する必要があります。充電機能を使用しないときは、緑と黒の端子をケーブルで接続することで、バッテリー検出端子との干渉を防ぎ、誤って出力をオフにすることができます。

バッテリーの充電にはオリジナルの充電器を使用することを強くお勧めします。本機の充電機能は、一時的な交換用であり、長期間使用することはできません。充電中に火災や爆発の危険があります。非専門家は操作しないでください。(コモンバッテリー電圧は 付録 2 を参照してください。)

1.4.2.2 メインページの出力電圧と出力電流の設定

出力電圧・電流設定操作動画: <https://youtu.be/S6Kan66dNsk>

プレス "アイセット" ボタンを押して出力電流値を設定します。エンコーダポテンショメータを使用して出力値を直接調整できます。方向ボタンを押してカーソルを移動します。もちろん、キーパッドを使用して値を入力し、「入力」確認するために。間違った値を設定した場合は、エンコーダポテンショメータを押してキャンセルできます。

プレス "V-SET" ボタンを押して出力電圧値を設定します。操作方法は出力電流

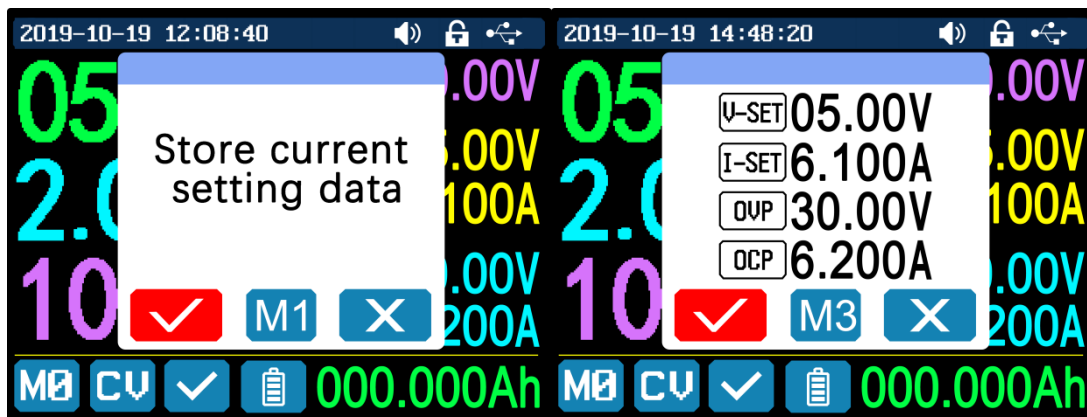
設定と同様です。

プレス"シフト"+"アイセット" ボタン /"シフト"+"V-SET" 過電流を設定するボタン
保護/過電圧保護値。操作方法は出力と同様

現在の設定。

M0 は、RD6006 の電源が入っているときのデフォルトのデータグループです。手動で変更します。

設定は確認後、自動的に M0 に記録されます。



1.4.2.3 データグループのクイックストレージと呼び出し

データグループのクイックストアと呼び出し操作のビデオ: <https://youtu.be/eo5saPj0Gpo>


プレス「MEM」+ キーパッド ボタン 1 ~ 9、出力電圧値、出力電流値、過電圧保護値、過電流保護値を対応するデータグループに保存できます (上図を参照)。「入力」確認するか、エンコーダポテンシオメータを押してキャンセルします。

プレス「シフト」+ キーパッド ボタン 1 ~ 9 を押すと、保存されたデータをすばやく呼び出すことができます (上図を参照)。プレス「入力」確認するか、エンコーダポテンシオメータを押してキャンセルします。


1.4.2.4 キーパッドのロックとロック解除

テンキーロック操作動画: <https://youtu.be/zxpmasJvQ6Y>

プレス「SHIFT」+「LOCK」キーボードをロックまたはロック解除します。そしてキーパッドは

通信が開始されると自動的にロックされます。  に表示されます

上部(手動でロック解除できません)、キーパッドは次の場合に自動的にロック解除されます

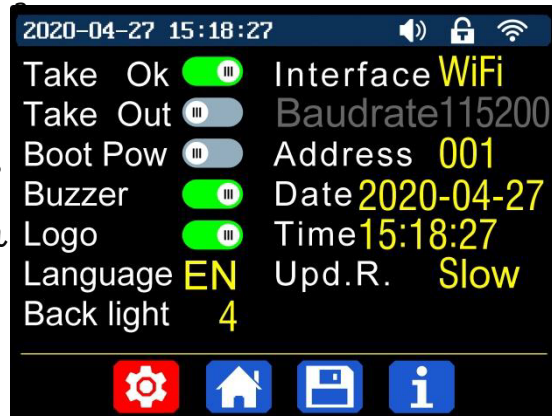
接続が手動で切断された場合、  表示され、キーパッドが接続が異常に切断された場合は自動的にロックが解除され、キーパッドがロックされている場合は電源オフボタンが使用できます。

1.4.2.5 システム設定

システム設定操作動画: <https://youtu.be/Q9d3rIgIr0c>


プレス「SHIFT」+「MENU」に入る 以下に示すシステム設定メニュー、プレス「入力」メニューに入り、方向ボタンを押してオプションを選択します。赤色のオプションが選択されたオプションです。エンコーダポテンシオメータを回して設定を変更します。


振り向く の上 の「取った OK」、
確認ウィンドウがポップアップします
データ グループをすばやく呼び出します。
振り向く それ オフ、の 設定 値 意思 なれ
変更された 直接 いつ あなた 電話 外 a
データグループ。




オンにします"テイクアウト"、出力
データグループを呼び出すと、自動的にオンになります。オフにすると、
出力は以前の状態を保持します。

オンにします「ブートパウ」、起動時に自動的に出力をオンにします。もしも
オフにすると、出力は開始時にオフ状態を維持します。

オンにします"ブザー"、ボタンを押すとボタンチューンが聞こえ、
あるだろう  頂上で.オフにするとボタンチューンしなくなります

ボタンを押すと、 頂上で。
オンにします"ロゴ"RD6006を起動すると、最初にロゴが表示され、次にメイン
ページに入ります。オフにすると、メインページに直接入ります。

システム言語は当面の間、簡体字中国語、英語、ドイツ語、およびフランスをサ
ポートします。画面の明るさはレベル 0 からレベル 5 まで設定できます。コミュニケー
ション インターフェース できる なれ 設定 に USB、Wi-Fi また TTL、USB インター
フェース は の

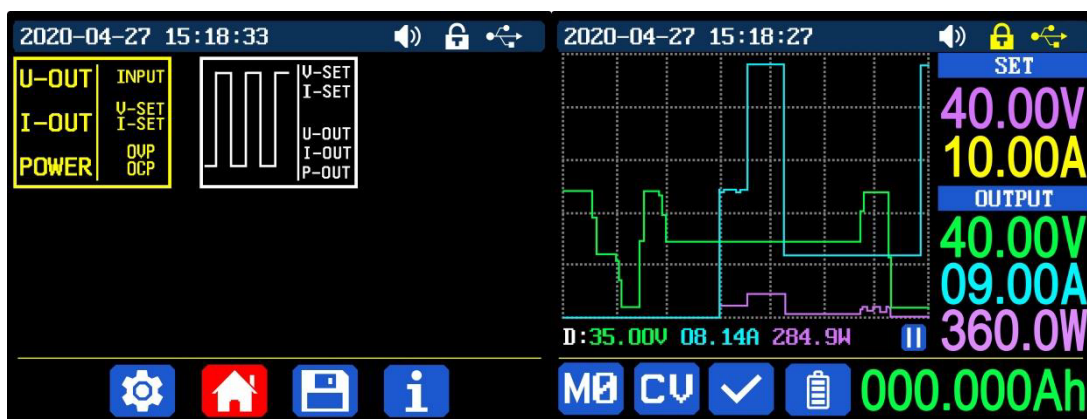
フロント パネル インターフェイスの Micro-USB インターフェイスでは、 頂上で
通信開始時。Wi-Fi インターフェイスは、に挿入された Wi-Fi モジュールです。

通信インターフェース、あなた できる 見る の  上で 上 いつ コミュニケーション
始まる (Wi-Fiで携帯電話を接続、WiFi機能はLANでの接続制御のみをサポート)、

TTL 当分の間、ご利用いただけません。インターフェイスを変更した場合、RD6006 を
再起動して変更を適用する必要があります。ボーレートを設定可能 USB モードで
9600/19200/38400/57600/115200 に。Wi-Fi でのボーレートは 115200 に固定されて

います。デバイスアドレス c001 ～ 255 の範囲で設定できます。エンコーダのポテンシオメータを回転させて日付と時刻を設定できます。設定はすぐに保存されます。

変更後。時刻を間違えると、日付が自動で積算されない場合がありますのでご注意ください。エンコーダのポテンショメータを押して戻ると、設定値が自動的に保存されます。Upd.R. メインページの電圧と電流のリードバックのリフレッシュレートで、低、中、高に設定できます。エンコーダ ポテンショメータを押して戻り、設定を保存します。



1.4.2.6 メインページの表示スタイル設定

メインインターフェース表示スタイル設定操作動画: <https://youtu.be/f51VDiY2VHE>

SHIFT + MENU を押してシステム設定メニューに入り、次に右ボタンを押してメイン ページ スタイル設定メニューに入ります。ENTER を押してから方向ボタンを使用して、クラシック スタイルまたはカーブ スタイルを設定します。赤のパターンは、選択されているスタイルです。エンコーダ ポテンショメータを押して設定に戻り、保存します。クラシック スタイルはシステムのデフォルト スタイルで、電圧、電流、電力が大きなフォントで表示されます。曲線のスタイルは上図の通りで、3 つの曲線の色は出力電圧、電流、電力に対応しています。D は縦軸の目盛り、プレス "入力" に 始める また 一時停止 の 曲線、と 回転する の エンコーダポテンショメータを使用して、曲線の縦座標をスケールリングします。

1.4.2.7 保存データ設定

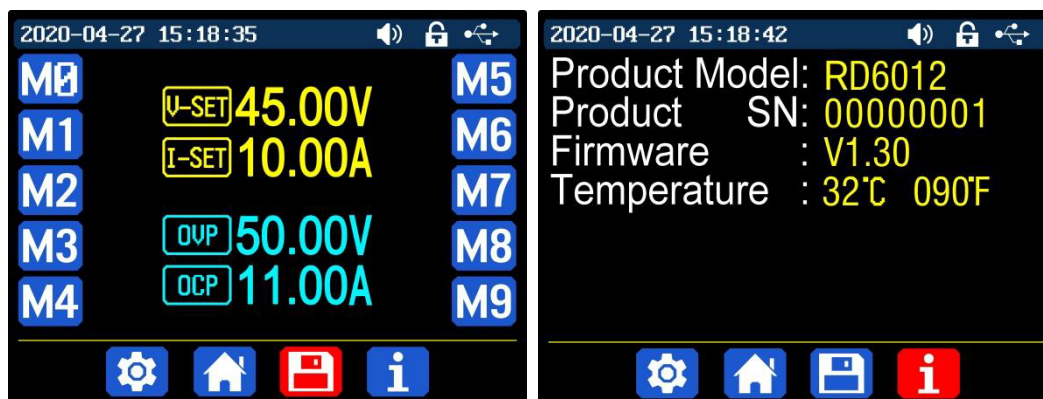
手動操作動画でのデータグループ設定: <https://youtu.be/ilkTeurS13I>

SHIFT + MENU を押してシステム設定メニューに入り、次に右ボタンを 2 回押して、以下に示すようにデータ ストレージ設定メニューに入り、ENTER を押して設定メニューに入ります。赤いアイコンが選択されたデータ グループです。方向ボタンを押してデータグループ番号を選択します。プレス "アイセット" ボタンを押してストレージ出力電流値を設定し、エンコーダ ポテンショメータを回転させて出力値を調整し、方向ボタンを押してカーソルを移動します。キーパッドで値を設定することもできます。ENTER を押して確定します。間違った値を設定した場合は、エンコーダ ポテンショメータを押してキャンセルできます。プレス "V-SET" ボタンを押してストレージ出力電圧値を設定します。操作方法はストレージ出力電流設定と同様です。プレス"シフト"+"アイセット" ボタンまたは"シフト"+"V-SET" ストレージを設定するボタ

ン

以上 現在 保護/ 保管所 以上 電圧 保護 価値。の 手術

方法は似ているに保管所出力現在値設定。プレスエンコーダポテンシオメータが戻り、データが自動的に保存されます。



1.4.2.8 システムインフォメーション

システム情報操作ビデオ: <https://youtu.be/Um4NQ0beeJE>

SHIFT + MENU を押してシステム設定メニューに入り、次に右ボタンを 3 回押して、上記のようにシステム情報メニューに入ります。ここで、SN 番号、ファームウェアのバージョン、およびシステム温度を確認できます。

Android アプリの説明

2.1 携帯電話アプリのインストール

これ アプリ それだけ サポート アンドロイド 5.0 に アンドロイド 10.0 オペレーティング システム、とそこには 5月 互換性がない 問題 間 アプリ と オペレーティング システム、お願いします インストール と テスト 製品を購入する前にソフトウェア。位置情報サービスに適用されます。同意して位置情報サービスをオンにしてください。モバイル アプリの zip ファイルをダウンロードしたら、ファイル マネージャーでアプリをインストールしてください。電源が入っているときに Wi-Fi モジュールを取り付けたり取り外したりしないでください。損傷する可能性があります。この説明はバージョン 1.0.9 用に作成されたものであり、異なるバージョン間でほとんど違いはありません。より良い体験のために最新のアプリをダウンロードすることをお勧めします。

2.1.1 アプリのダウンロード

RD6012 APP zip ファイルは、次の URL からダウンロードできます。

<https://drive.google.com/open?id=1LNymuq8oLL32XDJXZFeQow7xtbuP6bMI>

2.2 インストールの紹介

インストール後、次のようなアイコンが表示されます。



2.2.1 アプリの更新

クリックのアプリアイコン、後のアプリ始まり、それ自動的に検出します あるかどうか は a 新しいバージョンであり、ウィンドウをポップして通知します。手動検出で新しいバージョンがあるかどうかを確認する必要があります。

2.2.2 アプリインターフェース表示

インストールが完了し、接続に成功すると、右図のようなメイ



ンページが表示されます。

BN: コールアウト/サイドバーをシャットダウン	CB: セットボタン
BO: 接続ボタン	CC: キーパッドロック表示
BP: 携帯電話のフォルダにデータをエクスポート	CD: 保護状態表示
BQ: データ曲線	CE: 定電圧/定電流状態
BR: 実際の出力電流	CF: 画面の明るさ
BS: 実際の出力電圧	CG: システム温度
BT: 実際の出力電力	CH: データグループクイックコールアウト
BU: 入力電圧	CI: バッテリー電圧
BV: プリセット電圧値	CJ: 外部センサー温度検出値
BW: プリセット電流値	CK: 積算出力電力
BX: プリセット電流値	CL: 累積出力容量
BY: 設定ホイール	CM: 接続中の機種
BZ: カーソルを左に移動	CN: 商品のSN番号
CA: カーソルを右に移動します	CO: 製品ファームウェアのバージョン

2.2.3 アプリの操作

2.2.3.1 ネットワーク配信

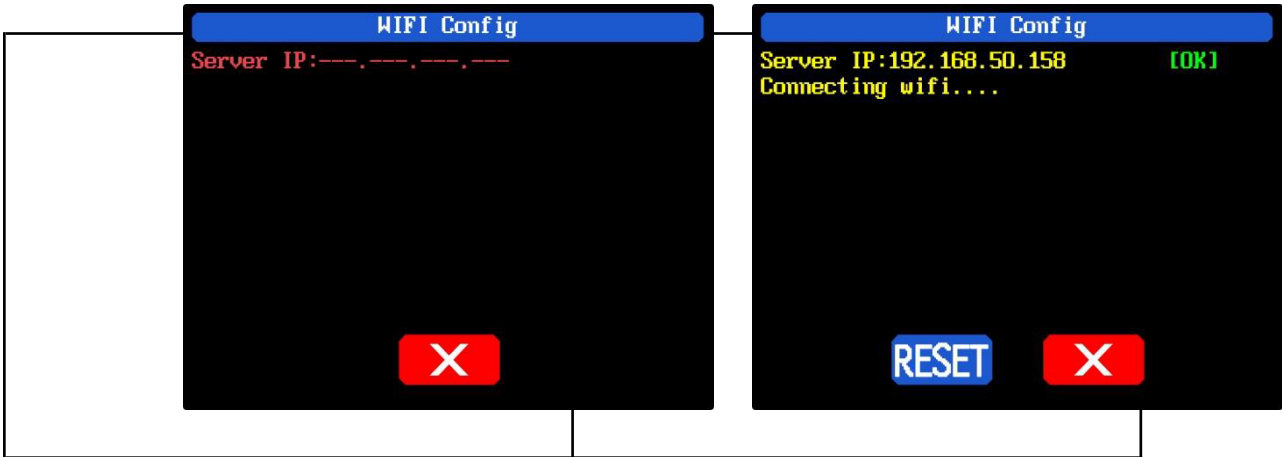


写真3	写真4
-----	-----

・
・

・
・

・
・

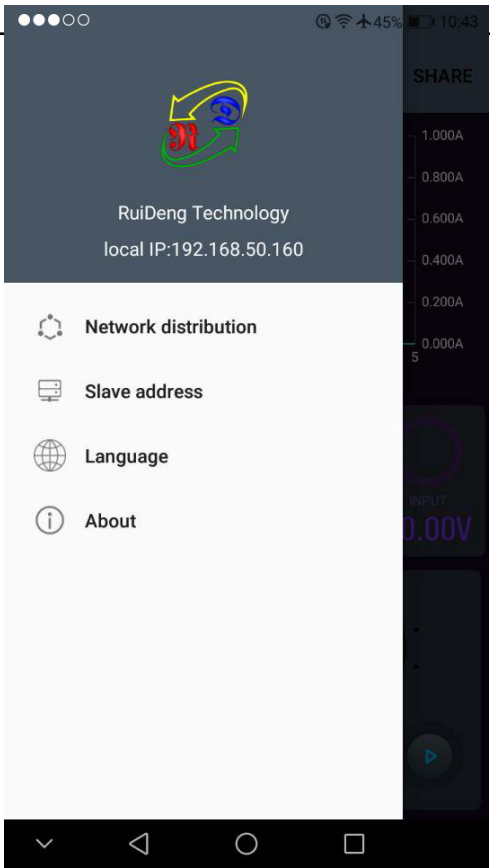
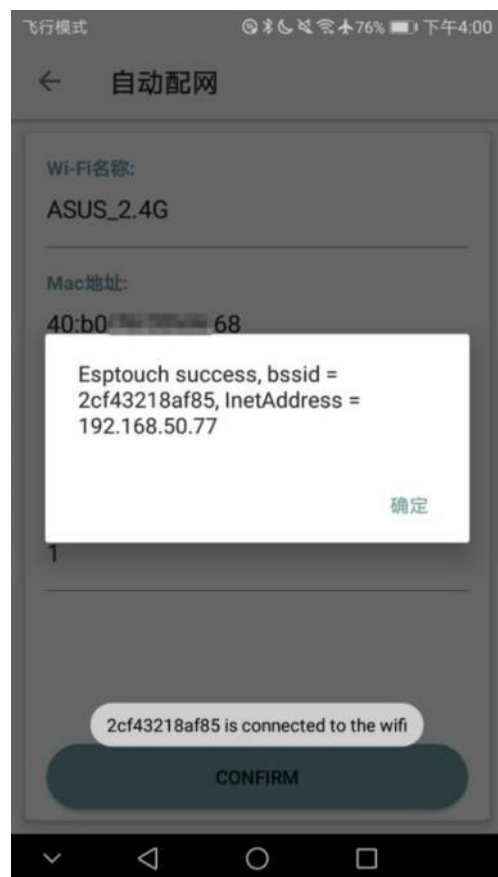


写真5

写真6

写真7

写真8



初めて Wi-Fi を接続します。WiFi ボードを正しい場所に挿入してから、RD6012 の電源を入れます。青色の LED が点滅します。通信インターフェイスを WIFI に設定し、RD6012 を再起動してから、RD6012 と携帯電話を 2.4G ルーターの近くに置きます (携帯電話も同じ 2.4G ネットワーク下にある必要があります、ルーターは AP アイソレーション機能と WMM を無効にする必要があります)。関数)。

写真 3 に示すように、RD6012 は電話が接続されるのを待ちます。「BN」サイドバーを呼び出すには、「ネットワーク配信」図 5 に示すように、画面に「初期化中...」と表示されます。10 秒後、RD6012 は、図 4 に示すように携帯電話の IP アドレスを取得します。次に、「次へ」をクリックします。」、図 7 に示すように WIFI パスワードを入力し、下の [確認] をクリックして、約 20 秒待ちます。図 8 に示すように成功が表示されます。RD6012 は自動的に再起動し、配信ネットワークは成功し、メインに戻ります。インターフェイスとクリック「ボ」(繋がり)。配信ネットワークに障害が発生した場合は、モジュールの電源をオフにして、同じ方法で再操作してください (複数のネットワーク障害の場合は、ビデオを見て、携帯電話のホットスポットを使用してテストできます)。

3.2.3.2 適切な Wi-Fi 接続

Android アプリのダウンロードと接続操作のビデオ:

<https://youtu.be/QwyBEUCnp9c>

RD6012 の電源を入れたら、最初に Wi-Fi に接続し、次に APP に接続できるかどうかを検出します。電話が画面ロック状態にある場合、または APP がバックグラウンドで実行されている場合は、正常に接続できない場合があります。電話の IP アドレスが変更された場合は、「左方向」ボタンを押してから「ENTER」ボタンを押してネットをリセットし、繰り返す必要があります 3.2.3.1 手術。

2.2.3.3 アプリの操作

Android アプリ操作ビデオ: <https://youtu.be/hqrF4keTfbE>.

クリック「BV」出力電圧を設定し、ホイールを使用する"に" 値を調整するには、「BZ」、「それが」カーソルの位置を変更するには、「CB」パラメータを設定します。クリック「BP」電圧-電流曲線を Excel ファイルにエクスポートするため、最大 24 時間のドキュメントを記録できます。

ノート:

1. そこにはそれは多くの種類の Android 電話、それでのユーザーインターフェイス一部のブランドの電話や同じブランドの異なるスケールでは異なる場合があります。
2. アプリケーションのアクセス許可要件、APP のインストール時に必要なアクセス許可を許可し (バックグラウンド実行、Bluetooth の使用、フォルダ操作、アプリケーション リストの読み取りなどを許可)、インストール後の APP のアクセス許可も設定します: バックグラウンド実行を許可し、許可しないロック画面時のシャットダウン、自動起動の許可 (データの記録時にシステムが強制的に APP を終了するのを防ぐために使用されます) など。

IOS アプリ命令

3.1 携帯電話アプリのインストール

3.1.1 アプリのダウンロード

IOS APP は IOS10.0-13.4 システムのみをサポートできます。
APPストアからダウンロードするか、「RD6006」を検索してAPPを見つけます、APPとオペレーティングシステムの間には非互換性の問題がある可能性があります。IOS13で開かれたソフトウェアは、初めて位置情報サービスに適用されます。同意して、設定 - プライバシーの場所を開いてください。電源がオンのときに Wi-Fi モジュールを取り付けたり取り外したりしないでください。損傷する可能性があります。この説明はバージョン 1.0.1 用に作成されています。異なるバージョン間でほとんど違いはありません。より良い体験のために最新のアプリをダウンロードすることをお勧めします。

3.2 インストールと操作

IOS APPのダウンロードと接続操作のビデオ：<https://youtu.be/nH2HYwop0TE>

完了すると、APP アイコン (右図のように) が表示されます。
インストール。



アプリを初めて起動すると、次のようなプロンプトが表示されます。
お使いの携帯電話システムが IOS13 以上の場合は、図 10 で選択して「アプリの使用時に許可」、システムがIOS13未満の場合、表示できます。
図 11 に示すプロンプトで、「ワイヤレス LAN およびセルラー モバイル」を選択してください。
通信網"。

3.2.1 アプリのアップデート

あなた できる ダウンロード の 最新 の ソフトウェア で アプリ 店、これ 命令 IOS APP バージョン 1.0.9 に対応しています。

3.2.2 UI 命令

図 9 に示すように、ユーザー インターフェイスを確認できます。

AN: 接続ボタン	BA: システム温度
AO: データを携帯電話のフォルダにエクスポート	BB: データグループ
AP: データ曲線	BC: 画面の明るさ
AQ: 実際の出力電圧	BD: バッテリー電圧
AR: 実際の出力電流	BE: 外部センサー温度検出値
AS: 実際の出力電力	BF: 積算出力電力
AT: プリセット電圧値	BG: 累積出力容量

AU: プリセット電流値	BH: 接続中の機種
OFF: 出力ON/OFFボタン	BI: 製品ファームウェアのバージョン
AW: 保護状態表示	BJ: 商品SN番号
AX: バッテリーの状態表示	BK: メインページ
は: 絶え間ない 電圧/ 絶え間ない 現在 スターテス	

BL: ネットワーク配信ページ

免責事項: このマニュアルの著作権は Hangzhou Ruideng Technology Co., Ltd. に属し、許可なく商業目的で使用することはできません。

AZ: 入力電圧測定値

BM: パーソナルセン

ター3.2.3 アプリの操作

3.2.3.1 ネットワーク配信

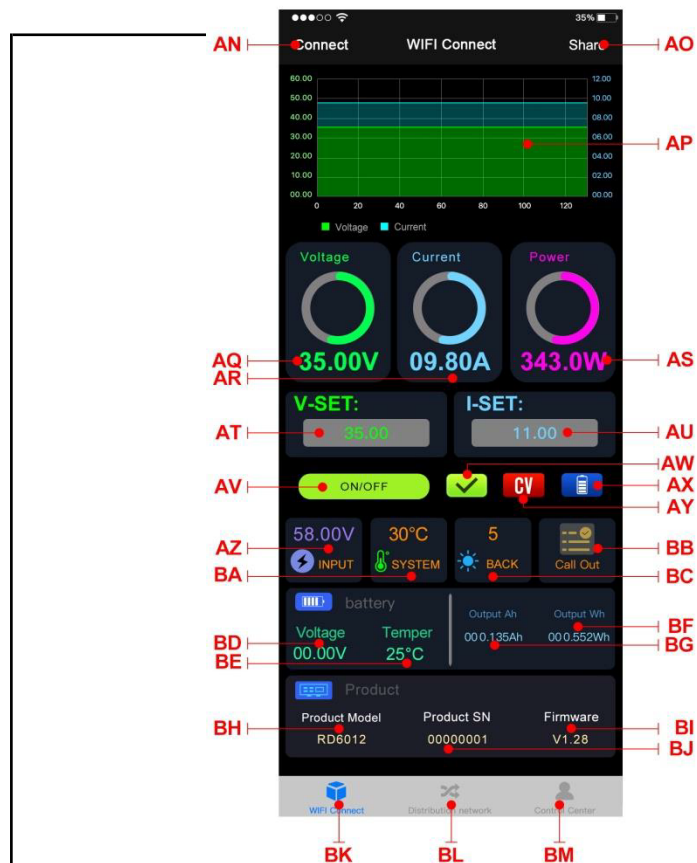


写真9

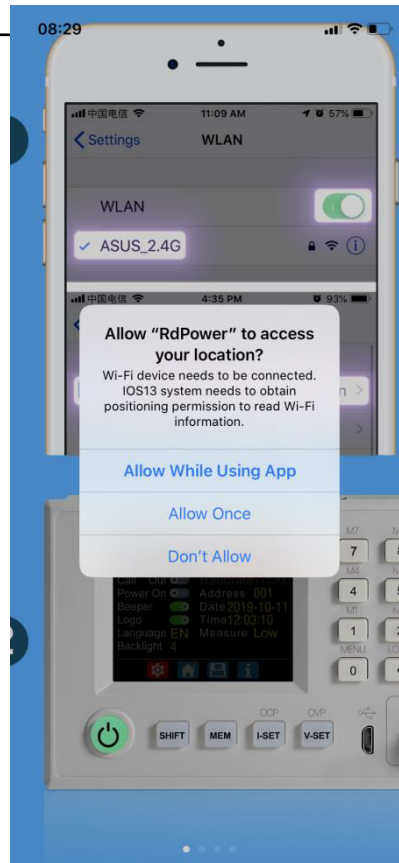


写真10

•
•

•
•

•
•

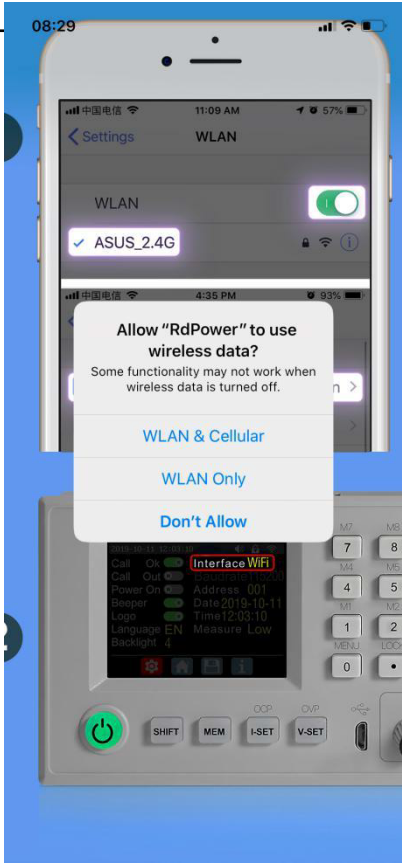


写真11

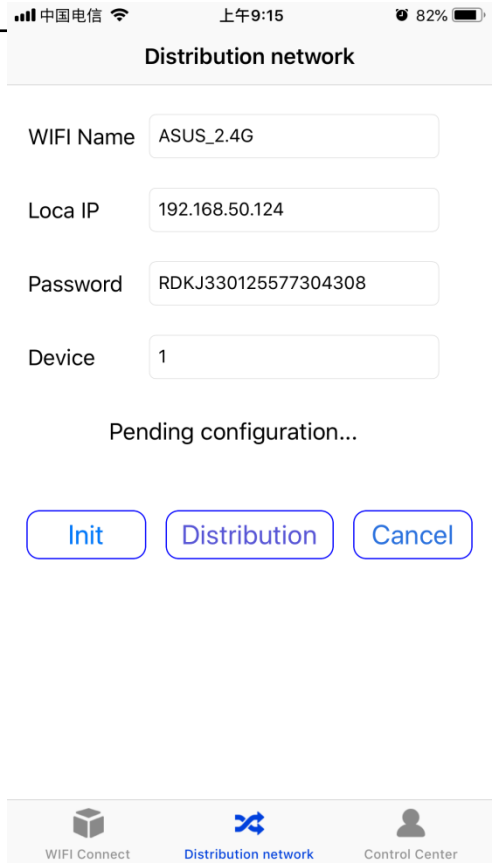


写真12

写真13

写真14



初めて Wi-Fi を接続します。WiFi ボードを正しい場所に挿入してから、RD6012 の電源を入れます。青色の LED が点滅します。通信インターフェイスを WIFI に設定し、RD6012 を再起動してから、RD6012 と携帯電話を 2.4G ルーターの近くに置きます (携帯電話も同じ 2.4G ネットワーク下にある必要があります、ルーターは AP アイソレーション機能と WMM を無効にする必要があります)。関数)。

写真 13 に示すように、RD6012 は電話が接続されるのを待ちます。「BL」ネットワーク配信ページにジャンプし、パスワードを入力します。クリック「熱」をクリックして約 20 秒待つと、図 14 に示すように、RD6012 が携帯電話の IP アドレスを取得します。分布」、約 30 秒待ちます。APP に成功が表示され、RD6012 が正常に起動し、配信ネットワークが成功し、に戻ります。

の主要 インターフェース とクリック「あん」(繋がり)。もしもの 分布 通信網 失敗した場合は、モジュールの電源をオフにして、同じ方法で再操作してください (複数のネットワーク障害の場合は、ビデオを見て、携帯電話のホットスポットを使用してテストできます)。

3.2.3.2 適切な Wi-Fi 接続

RD6012 の電源を入れると、最初に Wi-Fi に接続し、次に接続できるかどうかを検出します。APP に接続されていますが、電話が画面ロック状態にある場合、または APP がバックグラウンドで実行されている場合、正常に接続されない場合があります。電話の IP アドレスが変更された場合は、「左方向」ボタンを押してから「ENTER」ボタンを押してネットワークをリセットし、繰り返す必要があります2.2.3.1 手術。

3.2.3.3 アプリの操作

IOS アプリ操作ビデオ: <https://youtu.be/lXSwlCM9IY8>.

クリック"で" /「で」テキストラベルをクリックして値を入力し、出力電圧/出力電流を設定し、空白部分をクリックして戻ります。制限を超える値を入力すると、適用できません。クリック「へ」電圧-電流曲線をExcelファイルにエクスポートするため、最大24時間のドキュメントを記録できます。

パーソナル センターをクリックして、ソフトウェアの言語を設定するか、APP の使用に関するヘルプを取得します。

PCソフトのインストールと操作説明

要件: Win 7-Win10 システムで、コンピューターがインターネットに接続されていること。

この PC ソフトウェアは Hangzhou Ruideng technology CO., LTD によって設計されています。

ウイルスではありません。ウイルス対策ソフトウェアがウイルスの警告を表示する場合は、すべての機能を許可してください。そうしないと、ソフトウェアの通常の動作に影響します。PC ソフトウェアは Win7-Win10 システムをサポートしており、非互換性の問題がある可能性があります。本当に必要な場合は、製品を購入する前にソフトウェアをインストールしてテストしてください。この指示は作るためにバージョン 1.0.0.4、そこには意思なれ少し違いより良い体験のために最新のアプリをダウンロードすることをお勧めします。

RD6006 デジタル電源ファイルのダウンロードリンク:

<https://drive.google.com/open?id=1LNymug8olL32XDJXZFeQow7xtbuP6bMI>

4.1 ソフトウェアのダウンロード

PC ソフトウェアのダウンロードと基本的な操作のビデオ:

<https://youtu.be/mjt1RMaah1Y>

4.1.1 ファイルの解凍

このソフトウェアを初めて使用するときは、最初にドライバー プログラムをインストールする必要があります。CH341SER をクリックしてドライバーをインストールし、Micro USB ケーブルを RD6006/RD6012 に挿入して、コンピューターがドライバーをインストールするのを待ちます。

4.1.2 ファイルの解凍

.Net 環境をインストールするには、Net Framework4.7.2.exe を実行する必要があります。ソフトウェアを使用するには、RidenPowerSupply.exe を直接クリックします。ファイルを削除しないでください。

top > RidenPowerSupply1.0.0.6-20200425		検索"RidenPowerSupply1.0...."	
名称	修改日期	类型	大小
Config	2020/4/25/周六 ...	文件夹	
Language	2020/4/25/周六 ...	文件夹	
Logo	2020/4/25/周六 ...	文件夹	
Picture	2020/4/25/周六 ...	文件夹	
Temp	2020/5/8/周五 1...	文件夹	
Net framework4.7.2.exe	2019/11/1/周五 ...	应用程序	1,400 KB
RidenPowerSupply.exe	2020/4/25/周六 ...	应用程序	15,654 KB

4.2 ソフトウェア操作

4.2.1 ソフトウェア接続

ダブルクリック RidenPowerSupply.exe PC ソフトウェアを実行します。

Wi-Fi 繋がり は a テスト 関数、期限 に 貧しい 互換性 といくつかの PC ソフトウェアを WiFi 経由で接続できない場合は、この機能が無視してください。この機能について、当社はいかなる保証も技術サポートも提供せず、お客様からのフィードバックに基づいてこの機能を維持するかどうかを決定します。

WiFi 接続ビデオリンク: <https://youtu.be/ussQREniPuY>

PC ソフトウェアの [WiFi] をクリックし、WiFi 名とパスワードを入力して、WIFI への通信インターフェイスを接続して再起動すると、図 15 に示すように RD6006 のディスプレイが表示され、[] をクリックします。WiFi 配信ネットワークネットワークを配信するには、図 16 のように RD6006 が表示されるのを待ち (1 ~ 5 秒待ちます)、[次へ] をクリックし、しばらく待ちます (約 20 秒)。PC ソフトウェアに接続成功が表示されたら、[接続" コミュニケーションをとること。

USB 繋がり: 設定 RD6006 コミュニケーション インターフェース に USB と RD6006 と PC を接続すると、PC ソフトウェアがシリアル ポートが更新されたことを通知し、オンラインをクリックします。

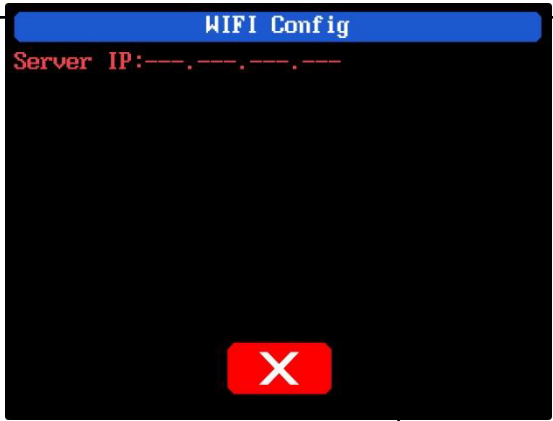


写真15

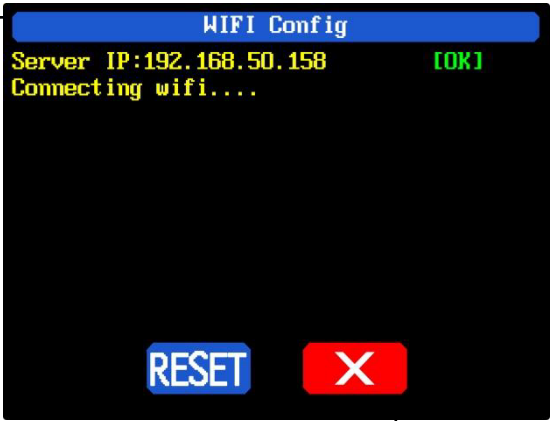
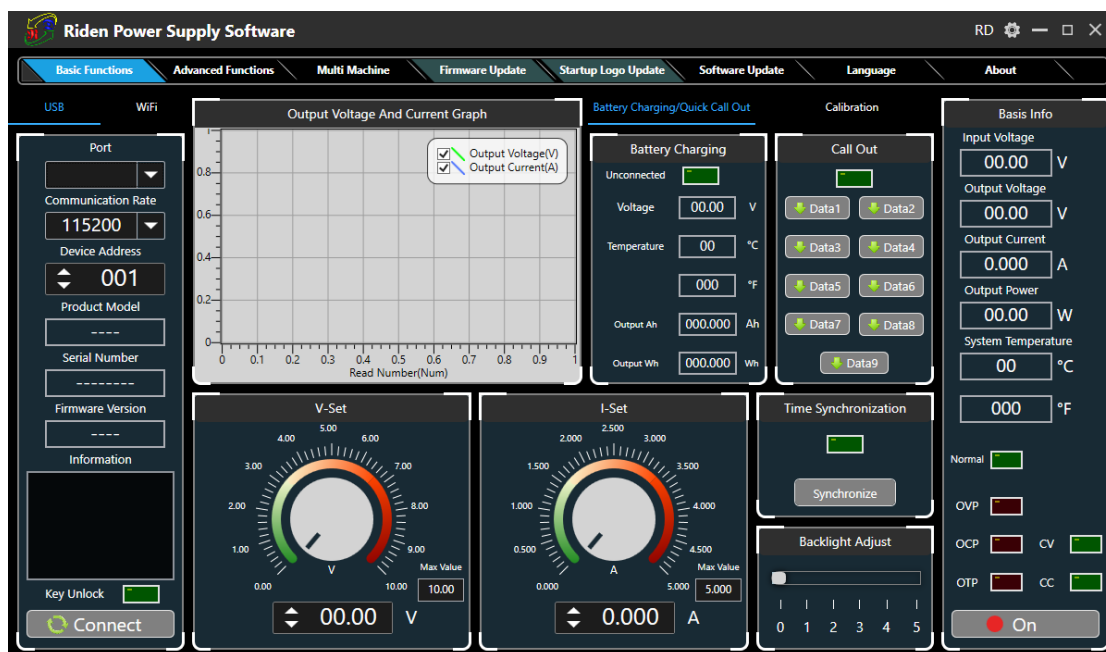


写真16

4.2.1 パソコンソフト操作説明書

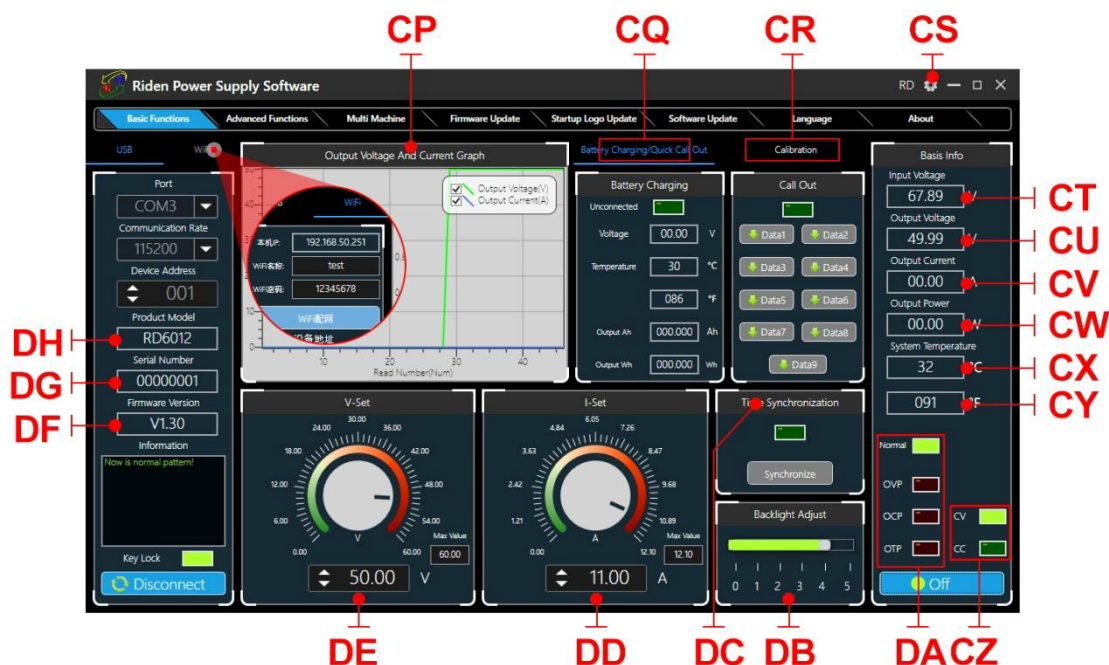
適切な通信ポート、ボーレート、スレーブアドレス (デフォルト 001) を選択し、"接続" 通信を開始します。通信が成功すると、電源ボタンが自動的にロックされ、ボタンが自動的にロック解除されます。3 秒の偶発的な切断、との "接続" 曲がるに「切断」;クリック"の上"電源の出力をオンにすると、"オフ".

免責事項: このマニュアルの著作権は Hangzhou Ruideng Technology Co., Ltd. に属し、許可なく商業目的で使用することはできません。



4.3 機能紹介

PCソフトウェアインターフェイスには、主に基本機能、ファームウェアアップグレード、ロゴアップグレード、バージョンアップデット検出、および言語設定があります。



CP: 電圧 - 電流曲線	CZ: 定電圧/定電流ステータス
CQ: バッテリー情報/データグループクイックコール 外	
CR: キャリブレーション	DB: 画面の明るさ設定
CS: RD/DPSシリーズスイッチ	DC: システム時刻の同期

CT: 入力電圧	DD: 出力電流プリセット値
----------	----------------

DA: 保護状態表示

.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.

CU: 実際の出力電圧	DE: 出力電圧プリセット値
CV: 実際の出力電流	DF: ファームウェアのバージョン
CW: 実際の出力電力	DG: シリアル番号
CX: システム温度(°C)	DH: 製品モデル
CY: システム温度(°F)	

4.3.1 基本機能

PC ソフトウェア操作ビデオ: <https://youtu.be/mitlRMaah1Y>

パソコンソフトの基本機能: 電圧・電流プリセット、データグループクイックコール出力、キャリブレーションの微調整、輝度設定、電圧および電流曲線のエクスポート。ホイールを回転させるか、値を入力して電圧と電流を設定できます。ボタンの上のグラフには、リアルタイムの電圧と電流の曲線が表示されます。マウス ホイールを使用して曲線を拡大および縮小したり、曲線をダブルクリックして軸を自動調整したり、曲線を右クリックして曲線をきれいにしたり、曲線データを画像や Excel にエクスポートしたりできます。



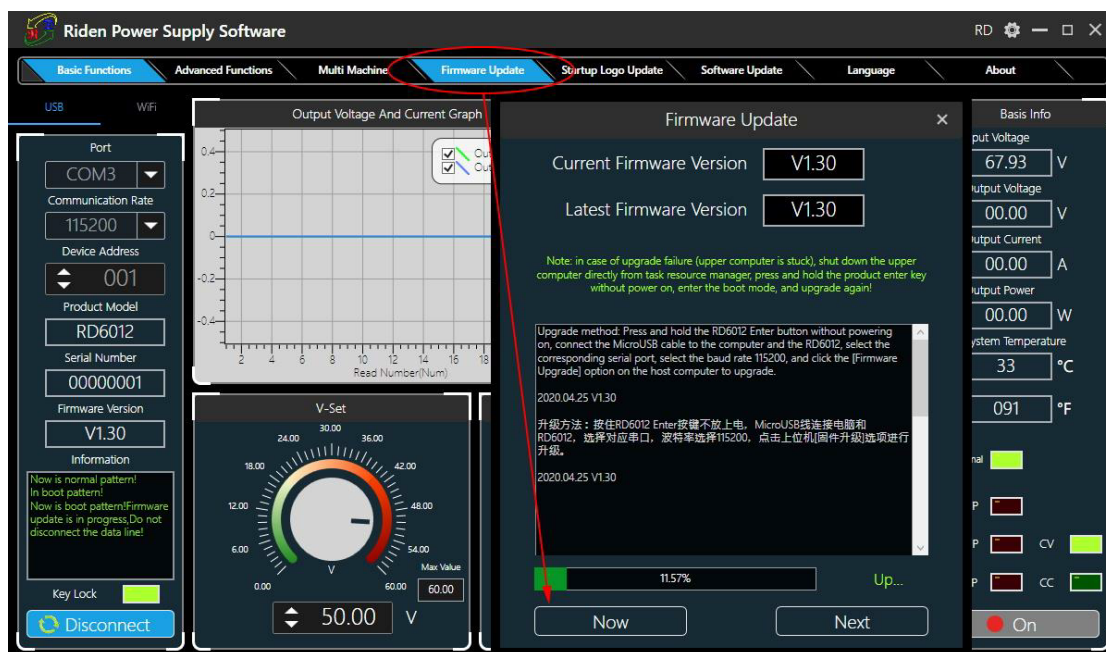
4.3.2 ファームウェアのアップデート

ファームウェア更新操作ビデオ: <https://youtu.be/N0oLfDw0DiY>

押したまま "入力" を押して RD6012 の電源を入れ、ブートモードに入り、それをコンピューターに接続すると、モード情報テキストボックスに「ブートモード」が表示されます。クリック "ファームウェア アップデート"、a ファームウェア アップデート 促す 意思 ポップ 上 の上 インターフェースを開き、「今」 改良する。(通常モードでファームウェアの更新ができますが、正常に起動できない場合は、ボタンを長押しし

てください。"入力" ボタン と カ の上、更新する 下 ブート モード。しない WiFi 接続
モードでのファームウェアの更新をサポートします)。

免責事項: このマニュアルの著作権は Hangzhou Ruideng Technology Co., Ltd. に属し、許可なく商業目的で使用することはできません。



ファームウェアのアップグレードプロセス中、インターフェイスは次のように表示されます。



4.3.3 キャリブレーション

の 較正 微調整 関数 する必要があります によって運営 5.5以上のマルチメーターを持っているプロの電子技術者。それはシステムを変えるだろう 設定、正しくない 手術 5月 超える の ハードウェア 限界 と 損傷の原因となり、結果として生じる損傷は保証の対象外です!製品の限界誤差は、誤差があるいはよりも高いの 公称 エラー、あなた する必要があります チェック もしもの 測定器は正確です。

RD6006 キャリブレーション操作ビデオ: <https://youtu.be/c9sn1wY2mjE>

クリック "校正" と入力 の パスワード「168168」、あなた できる 入力 の 校正 大丈夫 チューニング ページ (もしも **あなた 入力 の パスワード、に デフォルト あなた 上記のレッドレター契約に同意した**)。接続後に校正データを読み取ることができます。矢印をクリックしてデータを微調整します。線形関数 $y=kx+b$ によれば、定数 b はゼロ値に相当し、勾配 k は比例値に相当します。この 2 つの値を調整して、データが実際のテスト値に近づくようにします。

出力電圧を 1V に設定し、出力電圧ゼロ点を調整してマルチメータの表示を 1V に近づけ、次に出力電圧を 30V に設定し、出力電圧比例値を調整してマルチメータの表示を 30V に近づけます。同様に、0.1A と 3A の出力電流を設定して、出力電流のゼロ点と比例値を校正できます。

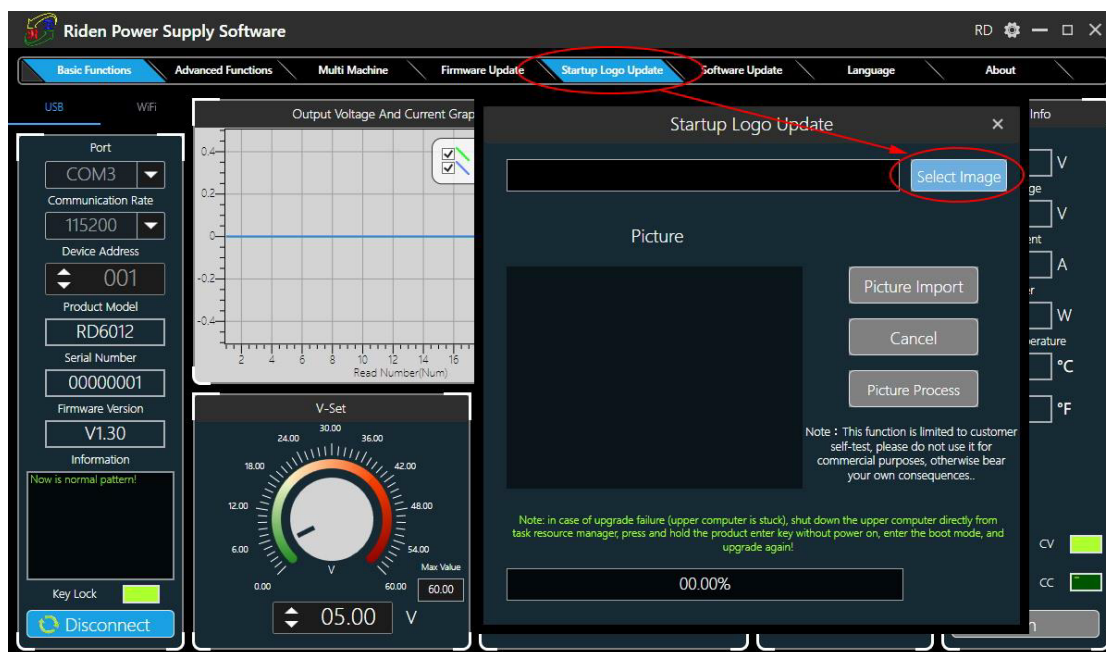
出力電圧を 1V に設定し、実際の出力電圧ゼロ点を校正してください。の 実際 出力 電圧 表示された の上 RD6012 近い に の 価値 マルチメーターで。30V を設定し、実際の出力電圧の比例値を校正できます。同様に、0.1A と 3A を設定して、ゼロ点と比例を校正できます。価値 の の 実際 出力 現在。(これ **セクション する いいえ 技術サポートを提供します。わからない場合は、関連情報を確認してください**)。



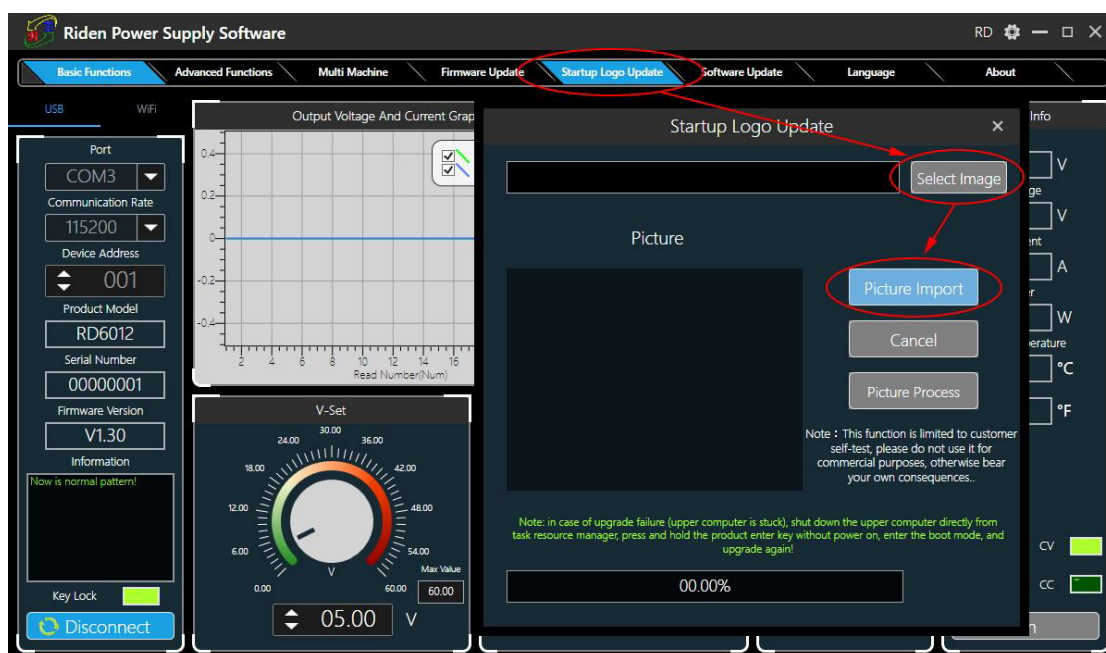
4.3.4 ロゴの更新

ブートロゴ設定動画: <https://youtu.be/vuVhBsOhWts>

クリック「ロゴ更新開始」、ロゴのアップグレードプロンプトがページにポップアップ表示されます。サイズが 320x240、解像度が 96dpi の画像を選択してください。一部のロゴ サンプルは、インストール パッケージで使用できます。

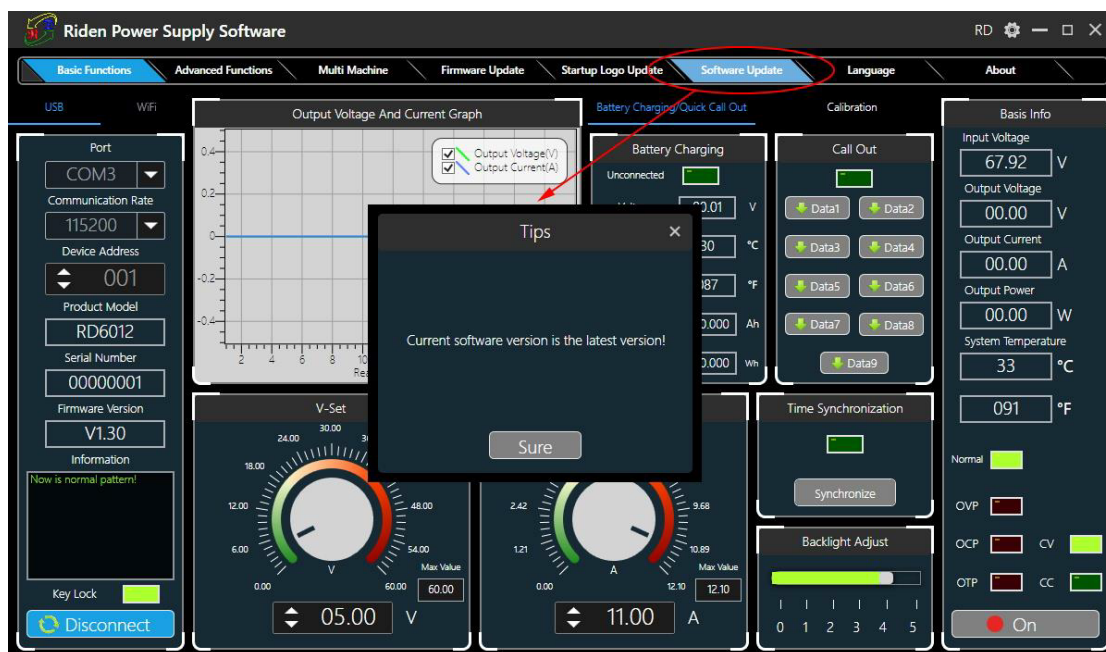


「画像のインポート」をクリックすると、RD6006 が自動的に再起動します。



4.3.5 バージョン更新の検出

クリック "ソフトウェアの更新"、ソフトウェアは新しいバージョンがあるかどうかを自動的に検出します。新しいバージョンがある場合は、インターフェイスに更新プロンプトがポップアップ表示されます。



4.3.6 言語設定

クリック"言語"、言語設定プロンプトがインターフェイスにポップアップ表示されます。簡体字中国語、英語、フランス、ドイツ語を選択できます。



4.3.7 について

クリック"だいたい"、バージョン番号、公開時間、著作権情報を確認できます。

免責事項: このマニュアルの著作権は Hangzhou Ruideng Technology Co., Ltd. に属し、許可なく商業目的で使用することはできません。



付録

付録 1: 一般的なバッテリー電圧比較表

電池の タイプ	公称電圧 (V)	最大電 圧 (V)	分 電圧 (V)	応用	特徴
リチウム コム NiO2	3.7	4.2	3	デジタル デバ イス	大容量、充電 式
リン酸リ チウム 食べた バッテ リー	3.2	3.65	2.5	電動自転車 / 電動工具	大放電 現在、 充電式
鉛蓄電 池	2	2.4	1.75	車 / 電動自転車	安価な充電 式
ドライ バッテ リー	1.5	--	0.9	広く使われて います	安価な 広く使われ ています 充電不可
NICD バッテ リー	1.25	1.5	1.1	おもちゃ	充電式 安価な メモリー効果
ニッケ ル水素 バッテ リー	1.2	1.4	0.9	おもちゃ・ シェーバー	充電式 メモリー効果なし

.
.
.
.
.

付録 2: 一般的なバッテリー電圧比較表

公称電圧	バッテリー タイプ	の数 電池 に接続 シリーズ	放電終止電 圧(V)	充電限界電圧 (V)
72v	LiCoMnNiO2	20	60	87
	リン酸リチ ウム電池	24	60	87.6
	鉛の保管 バッテリー	6	63	86.4
	リン酸リチ ウム電池	21	52.5	76.6
64V				
60V	LiCoMnNiO2	17	51	71.4
	リン酸リチ ウム電池	20	50	73
	鉛の保管 バッテリー	5	52.5	72
48V	LiCoMnNiO2	14	42	58.8
	リチウム リン酸塩 バッテリー			
	鉛の保管 バッテリー	4	42	57.6
36V	LiCoMnNiO2	10	30	37
	リン酸リチ ウム電池	12	30	43.8
	鉛の保管 バッテリー	3	31.5	43.2
24V	LiCoMnNiO2	7	21	29.4
	リチウム リン酸塩 バッテリー			
	鉛の保管 バッテリー	2	21	28.8

16	40	58.4				

8	20	29.2				

